

策を行はれて反動分子の裏切り行爲となつて現れる等々の幾多の障礙物の爲に陣容は亂れ闘争力は分割されて労働者階級を不利に導き、遂には切實なる要求まで賺騙して我々の生活状態を窮迫せしめるに至つた。

將來に於ても資本家階級は此の強力なる反動勢力を背景として、より積極的に彈壓を下し、一方巧妙なる手段を以つて我々の陣容亂擾に狂奔するであらう。

殊に東京市電の如きは現在に於ても陰に陽に、此の魔手を延ばして組合の戰鬥力を分散せしめ而して第二の更生案を強行せんとしつつあるのだ。

茲に於て我々は當局の組合擾亂の魔手を充分撃滅すると共に、此の強力なる反動勢力に完全に對抗なし得る組織と戰鬥力の充實したる金城鐵壁を誇り一大城塞を築き上げ以つて第二の更生案の粉碎に備へなければならぬ。

組合の任務と活動方針

最近の重苦しき社會状態の重壓と狂暴化せる資本の攻勢に對して全兄弟の生活確保の爲に敢然闘ひ續けて來た我が東京交通労働組合は上述の如き客觀的諸状態の認識と過去に於ける體験を基礎に今後行はんとする運動方針を左の如く規定する。

第二の更生案の粉碎

赤字に悩む電氣局は昨年は我々の猛烈なる反對を押し切つて無謀にも千數百名の同志を失業者として街頭に放り出し、

三、電氣局の極端なる減收の原因は多々あると雖も省電の發展による打撃は特に甚大である。

故に市理事者と協力して鐵道省に對し二百萬圓の補助金獲得運動を起すべきである。

四、組合内部の統一強化、闘争組織の完備、闘争基金の積立等を急進に行つて最悪の場合に備へるべきである。

その他必要に應じて適當に闘争題目を選び此等の事項を嚴格に最も効果的に實踐化する。

斯く積極的に防禦手段を講じて尚且つ貸下、積金の暴壓を強行された場合は斷乎たる決意を以て逆襲闘争へと轉換せねばならぬ。

此の決意と用意に欠ける所あるならば我々の生活の前途は實に暗慘たる危機に晒されるであらう。

團體協約締結

我東京交通労働組合は表面恰も戰闘的な組合なるかの觀を呈し、又、自他共に之を認めてゐた。だが自治會常任なら免に角、少くとも東京交通労働組合誕生の時の職權の行使は完全合法組織であり、職權主義をわづらへた如何に紛飾しやうとも動かすことの出来ない嚴然たる事實である。

かくして自治會當時に唱へられた全面的政治闘争の如き闘争形態は全く影を濟め、經濟闘争より一歩も出でない組合主義に立脚つてゐた。

此の事は種々の社會状態、然らしたるであらうが、大體に於て東交を自己體が政治的團體や思想的團體ではなく經濟團

更に二百萬圓の人員費削減を強行して財政的難局を切り抜けた。だが電氣局が百年の大計なりと豪語して樹立された、かの更生案も僅か一年の計であり、而かも背後の金融資本家に對する忠實なる傀儡としての使命を果さんが爲に従業員を欺瞞し搾取を容易ならしむる爲の一時的便法に過ぎなかつたのである。

従つて更生案實施當初の今年に於ても五百數十萬圓の赤字は既に決定的となり更に削價暴落による爲替差損金を合するならば實に八百萬圓の赤字になるであらう。

此の尤大なる赤字補填の財源を當局は何によつて求めんとするか、電氣局は負擔の重壓と誤れる資本家の經濟方針によつて生じたる赤字をば、又々我々従業員に對する賃下削減によつて補はんとし、日下若々第二の更生案の準備を進めてゐる。

此の當局の暴壓に對しては、我々は正義と生活權擁護の立場から絶對反對である事は云ふまでもないが、更に之を事前

に粉碎する爲に當面左の如き防禦闘争を果敢に行はんとするものである。

一、當局が彈壓の意志を有するや否やに不拘市會が理事者を叱咤して第二の更生案を強行せしめんとしてゐる、かかる誤れる認識を矯正する爲に市會に對して積極的な

防禦運動を起すべきである。

二、電氣局の財政的危機の、依つて來る根本的原因是巨額の不生産的資本の重壓にある。この空資本一億圓を本市普通經濟への繰り入れ運動を起すべきである。

争を主眼とする組合中心主義の要素が多分に持たず、此れ以外の闘争は發展性ない事を明瞭に物語るものである。

茲に於て我々は過去に於ける種々の行應りに拘泥する事なく現下の客觀的状態と組合の實情を正當に認識評價し、その上に立つての方策を樹て、最も強力なる運動をする事が眞に組合員大衆の利益を護り得る以所なりと信ずる。

此の意味に於て東京市と東京交通労働組合との間に團體協約を締結する事は極めて適切なる方策なりと確信する。

此の内容は諸種の問題を包含規定せんとするものであるが之等諸問題を協定するに先立ち、現在の諸給與を再検討し極端に不合理的なる點を改正すると共に、職別部門の収入均衡等も考慮するべきである。

團體協約の締結は今日の如く資本家側が攻勢の立場にある時、一方的意志に依る彈壓を不可能ならしめ、此れによつて協定された労働條件の一切を保證せしむる事は日常生活不安を除去する手段として最も有効適切なものである。

團體協約締結の事實に對して我等の批評をなすものもあるも我々は此れによつて階級闘争を否定せんとするものでもなく又ゼネスト戰術の放棄でもない。

只從來の如く單なる日常闘争に對しても直ちにストライキ決行によつて解決せんとした所謂ゼネスト萬能主義を清算し重大問題に對してのみ、傳家の寶刀として有効に行使せんとするものである。

以上の如き見解の下に東京市と東交との間に左の如き内容

● 東交は東京市の斗争を切り上げたといふことは事實であるが、東交の範圍内であつたことは事實である。

東交は東京市の斗争を切り上げたといふことは事實であるが、東交の範圍内であつたことは事實である。